

■ 今日の定番表現：「自己紹介」

はい、初回の今日は presentación de sí mismo (女性であれば misma)、つまり、【自己紹介】ということで、まあベタではありますが、外国人とスペイン語で会話をする上では、まず自分のことや家族のことを相手に話すのはコミュニケーションの基本中の基本ですね。

そして自己紹介というのは、相手によって内容が変わるわけではありませんから、最初に必要な内容をインプットしてしまえば、その後は初対面の人と自己紹介をする度に使えるということです。

では、早速、以下にスペイン語での自己紹介の表現をいくつかご紹介しますので、あなたのオリジナルな自己紹介を作る上での参考にしてみてください。

まず、ド定番ではありますが、

Mucho gusto. 「初めまして」

とあいさつした後は、名前を名乗るのが一般的です。

Mi nombre es Hiroshi.

もしくは

Me llamo Hiroshi.

これはネイティブスピーカーによってもどちらが一般的かは意見が分かれてますが、フォーマルな場では、Mi nombre es～を使う方が無難です。

日本人同士の自己紹介では年齢はあまり触れないかもしれませんが、外国人は自己紹介で年齢も言う場合が多いです。

Tengo treinta y ocho años.

「私は38歳です」

住んでいる場所も言いますよね。

Vivo en Kamakura.

「私は鎌倉に住んでいます」

また、鎌倉で生まれたけど今は別の場所に住んでいる、ということであれば、nacer「生まれる」、crecer「育つ」の過去形を使い、例えば、

Nací y crecí en Kamakura, pero ahora vivo en Nagoya.

「私は鎌倉生まれの鎌倉育ちですが、今は名古屋に住んでいます」

と表現出来ますね。

または、Soy de～「～出身です」

というのも定番表現です。

Soy de Hiroshima.

「私は広島出身です」

Soy de Hiroshima y ahora vivo en Saitama.

「私は広島出身で、今は埼玉に住んでいます」

そして、挨拶や名前の紹介が終わったら、
自分の「職業」や「肩書き」といった
身分に関する説明をすることが多いですね。

そこで、Trabajo en～の形で

「～に勤めている」という定番表現を
使うことが出来ます。「～」の部分には
企業名等がきます。

例)

Trabajo en un banco.

「私は銀行で働いています」

Trabajo en Toyota.

「私はトヨタで働いています」

職業名（弁護士、技術者等）を言う場合は
Soy ～. の形が一般的です。

例)

Soy abogado.

「私は弁護士です」 * 女性の場合 : abogada

Soy ingeniero.

「私はエンジニアです」 * 女性の場合 : ingeniera

この Soy ～. の形の場合、職業の前に
冠詞 (un, una, el, la) を置かないという
のがルールです。

また、Trabajo の形でいう場合、
Trabajo に続く形で como ～とすれば、
「～として働いています」という
定番表現を作る事が可能です。

例)

Trabajo como enfermero en un hospital en Tokio.

「東京にある病院で看護師として働いています」

* 女性の場合 : enfermera

Trabajo como profesor de español en una escuela primaria.

「小学校でスペイン語教師として働いています」

その他、職業・役職に関する定番表現には

以下のようなものがあります：

日本では派遣社員、非正規雇用という言い方をしますが、スペイン語で言う場合は、

Trabajo por horas.

「私は派遣社員です」

trabajar por horas で「時給で働く」「パートタイムで働く」
ということです。

こんなものもあります。

Estoy buscando un trabajo por horas.

「アルバイトを探しています」

「派遣の仕事を探しています」

por hora としてしまうと、違う意味になりますので、必ず trabajo por horas、
または trabajo por horas です。

Trabajo por mi cuenta.

「私は自営業です」

por mi cuenta 「私の責任で」という定番表現

Trabajo por mi cuenta. 「私の責任で働く」

つまり、自営業、ということです。

ちなみに、estoy dirigiendo～の定番の形で「～を経営しています」という意味を表すことができます。

例)

Estoy dirigiendo una fábrica de medicina en Yokohama.
「私は横浜で薬品工場を経営しています」

主な職業

asesor (asesora) : コンサルタント

psicólogo (sicóloga) : カウンセラー

médico (médica) : 医者

farmacéutico (farmacéutica) : 薬剤師

policía : 警察官

cuidador (cuidadora) : ヘルパー

diseñador (diseñadora) : デザイナー

arquitecto (arquitecta) : 建築家

funcionario (funcionaria) : 公務員 職員

後、意外とスペイン語で表現するのが難しいのが「肩書き・役職」です。

これに関しては、日本と海外では会社の組織が違いますので、日本企業で一般的な役職が海外企業にそのまま当てはまるというわけではありません。

ここでは、スペイン語圏の会社の一般的な
役職名を記載します。

Presidente de la asamblea : 会長

Presidente : 社長

Vicepresidente : 副社長

Ejecutivo : 幹部・理事

Coordinador : コーディネーター

Jefe de sección : 課長

学校であれば、

Rector : 校長

Vicerector : 副校長

Coordinador de ~ : ~コーディネーター

Jefe de área : エリアマネージャー

また、あなたの職業（仕事）に関する
内容についても必ずスペイン語で言える
ようにしておいた方が良いでしょう。
あなたが自己紹介した後に聞かれる
可能性がかなり高いからです。

あなたが自己紹介を受ける立場なら、
どんなことを質問するか、そのような
ことを考えてみると、あなたの仕事に
関することが色々出てくると思います
ので、一度時間を取って、あなたの
仕事内容をスペイン語で説明出来るように
準備しておきましょう。

たとえ「主婦」や「学生」であっても、立派な「職業」なのです。

Soy ama de casa.
「私は主婦です」

ちなみに、「専業主婦」の場合ですが、辞書だと何やら難しい表現が出てきそうですが、

Soy ama de casa y no tengo ningún trabajo.
「主婦で、仕事は持っていません」

つまり、専業主婦だということで良いでしょう。

例)

Soy estudiante de ~
「私は～（学校名）の学生です」

例)

Soy estudiante de la Universidad de Waseda.
「私は早稲田大学の学生です」

勿論、estudio en ~（～は学校名）で「～で学んでいる学生です」という意味で「～の学生です」と同じような意味で表現出来ます。

また、

Estudiaba en la Universidad de Waseda.

と過去形にすれば、「早稲田大学で学んでいました」
と表現出来ますし、

Me gradué de la Universidad de Waseda. とすれば、
「私は早稲田大学を卒業しました」と表現出来ます。

graduarse で「卒業する」
大抵は過去形や未来形で使います。

Me gradué de～なら「私は～を卒業した」
Te graduaste de～なら「君は～を卒業した」
Se graduó de～なら、「あなた（彼・彼女）は～を卒業した」
となります。

特に大学に関する話であれば、
¿Cuál es su especialidad?
「あなたの専門（専攻）は何ですか？」
なんて聞かれそうですね。

例)

El medio ambiente es mi especialidad.
「環境が私の専門（専攻）です」

Mi especialidad es el medio ambiente.
「私の専門（専攻は）環境です」

es を era に変えれば、～でした、
と過去形で表現出来ます。

または、もっとシンプルに

Estudio medicina.

「医学を学んでいます」

Estudiaba medicina.

「医学を学んでいました」

でも問題ないです。

◆ エモスィオン（感情を吹き込む）

さて、ここまでは自己紹介における
あなたの職業や肩書き、普段取り組んで
いること、学生時代の専攻に関する
客観的事実を説明するために、いくつか
定番表現をご紹介致しました。

これらは本当に基本的な表現ですから、
それほど難しくはないと思います。
そして一度インプットしてしまえば、
相手が変わろうとも自己紹介の度に
繰り返し使えますね。

そして、こういう基本的な表現が出来るようになったら、次はそこにあなたの【個人的な感情】を加えることで、あなたが表現したいことを更に洗練させてみましょう。

例えば、職業や専攻について話す時、

¿Cómo es su trabajo?

「お仕事はどうですか？」

と質問を受けることがあります。

このような時は、ただ単に「好き」とか「楽しい」という意見を求めているのではなく、もっと主観的な意見・感情を尋ねているのです。

そして、そういうあなたの主観的意見や感情を表現して初めて、大人の会話がスペイン語で出来たと言えます。

例)

Estoy muy contento con mi trabajo porque...

「仕事にはとても満足しています。なぜなら...」

* estar contento con ~ 「~に満足している」
porque ~ 「なぜなら~」

例)

El salario está bien aunque...

「... だけど、お給料は良いです」

* aunque ~ 「~ だけど」

例)

Aunque trabajo un poco largas horas.

「労働時間は少し長いけど」

* un poco 「少し」

少し長い時間働いているけど...

→ 労働時間は少し長いけど...

全体をまとめてみましょう。

Estoy muy contento con mi trabajo porque

el salario es bien aunque trabajo un poco largas horas.

「仕事にはとても満足しています。なぜなら、
労働時間は少し長いけど、お給料が良いからです」

このように、ただ単に「満足しています」と
答えるのではなく、porque 等を使って
その理由を述べることで、より大人の
スペイン語になりますね。

また、主観的意見というのは、常に
ポジティブなものだとは限りません。
中には、仕事が嫌い、なんて人も
いるでしょう。

そのような場合も、ただ単に
No me gusta mi trabajo.
「仕事が好きではありません」
と言っばなしにするのではなく、
論理的理由を続けるようにしましょう。

例)

No me gusta mi trabajo y quiero renunciar porque...
「(今の) 仕事が好きではありませんし、
辞めたいです。なぜなら...

* renunciar : いくつかの意味がありますが
「辞める・諦める」という意味で使えます。

例)

Porque el salario es bajo y trabajo largas horas.
「なぜなら、お給料は安いし労働時間が長いからです」

全体をまとめますと、

No me gusta mi trabajo y quiero renunciar porque el salario es bajo y trabajo largas horas.

「(今の) 仕事が好きではありませんし、辞めたいです。
なぜなら、お給料は安いですし、労働時間が長いからです」

他にも、

例)

Mi jefe siempre me queja.

「いつも上司に不平を言われます」

例)

Necesito levantarme temprano y después de trabajo estoy muy agotado.

「早起きする必要があり、仕事の後は本当にクタクタです」

*me levanto temprano 「早起きする」
después de～ 「～の後」 agotado 「疲れ果てた」

... ここまでに記載したものは、あくまでも例であり、あなたのシチュエーションによって他にも様々なことが考えられます。あなたのシチュエーションに合わせて、プラス α の部分、つまり主観的意見を表現してみましょう。

大切なことは、「～だ・～だと思う」と客観的意見を述べた後で、必ずあなたの主観的意見を表現する、ということです。それは、あなたの個人的意見や感情（嬉しさ・悲しさ・怒り等）であったりするのである。

そういったことを、是非あなた専用のセリフに付け加えてみましょう。

◆ ワンポイントアドバイス

初心者・ビギナーの方は、いきなりスペイン語で書くのは難しいかもしれませんので、まずは自分が表現したいこと、伝えたいことを日本語で書き、分からない単語等は辞書で調べてみましょう。

次に、スペイン語として文に出来ない場合は、箇条書きで構いませんので、スペイン語の単語を並べてみましょう。

このように、スピーキングの準備というのは、必ずしも正しいスペイン語の文にするということではなく、まずは単語だけでも良いので、自分が言いたいこと、伝えたいことを先にスペイン語で知っておく、ということが大切です。

この講座では、初心者・ビギナーの方向けにスペイン語の文の書き方を分かりやすく解説しますので、心配しなくても大丈夫です。少しずつ、スペイン語を書けるようになっていきましょう。

◆ 一人二役会話トレーニング

今回は自己紹介ということでしたが、以下に、考えられる相手からの質問を記載しますので、その質問に答えることを想定してスペイン語で答えてみましょう。

1. ¿A qué se dedica?
「何をされているのですか？」
「ご職業は何ですか？」

相手の職業（主婦・学生を含む）を尋ねる定番のフレーズ。他にも
¿Qué es su trabajo?
¿Cuál es su profesión?
という尋ね方もあります。

2. ¿Qué ventajas y desventajas hay en su trabajo?
「あなたのお仕事にはどのようなメリット、デメリットがありますか？」

要は、良い点と悪い点を聞いているわけです。

ventaja「長所・利点」 desvetaja「短所・欠点」

3. ¿Qué estudia en la escuela?

「学校ではどんな勉強をしていますか？」

過去のことを質問したいのであれば、

¿Qué estudiaba en la escuela?

4. ¿Por qué eligió su trabajo actual?

「なぜ現在の仕事を選んだのですか？」

elegir「選ぶ」 actual「現在の」「今の」

最後に、あなたが準備したスペイン語の
発音を、以下のサイトで確認しておきましょう。

<https://ondoku3.com/ja/>

「ここに読み上げたいテキストを貼りつけてください。」という文字
を消し、そこに読み上げたい（発音を確認したい）スペイン語を貼り
付けます。

次に、「言語」を Español に変えます。Español España か Español
México で良いでしょう。速度は「× 1」が標準速度となります。

最後に「読み上げ」をクリックすると、発音を確認出来ます。